



「お父さん」だからこそできる、子育て

めぐみ里山男組の活動は、主に里山で行われます。お父さん方の手で園の教育資材を制作したり、自然素材や農作物を園に提供するボランティア活動を行う傍ら、ファミリーで里山の自然に触れるプログラムを用意しています。

お父さんたちには技術と横のつながりを、子どもたちには土に触れる機会を。男組は今年で活動9年目を迎える、葛西めぐみ幼稚園独自の取り組みです。

男組メンバー募集要項

活動内容

- ・葛西めぐみ幼稚園の環境教育に里山資源、農作物を提供する。
- ・葛西めぐみ幼稚園の環境教育に直接・間接的に学んだ成果で貢献する。

ある年の活動の様子（男組活動記録）

下記ブログにて活動の様子をご確認いただけます。2013年の活動なので、参考程度にご確認ください。（活動場所も、2015年から千葉県佐倉市「草ぶえの丘」周辺に変更になっていますので、ご注意ください。）

<http://otkgumi.hatenablog.com/entry/top>



活動場所・日程

千葉県佐倉市「草ぶえの丘」周辺 (<http://www.kusabue.shiteikanri-sakura.jp/>)

9時(現地集合)-15時(現地解散)の日が多いですが、夏場などは午前中で切り上げる回もあります。

■年間スケジュール概要

5/21(土) (5/22雨天時予備) 遠足用サツマイモ植え等。7/2(土)、7/23(土) イベント・畑仕事。
8/20(土) イベント・畑仕事。9/10(土) 栗拾い・畑仕事。10/15(土)(10/16雨天時予備) 絵画展用の竹細工作り。11/19(土) サツマイモ収穫・焼き芋。12/17(土) イベント・収穫。以上、計8回予定。
※4月は竹林管理とタケノコ掘りで次年度から参加可能です。

会員条件

- ・募集年度にお子さんが葛西めぐみ幼稚園に所属しているご家庭の父親である。
- ・上記年間スケジュール日に参加できる方。（半数以上参加できる方が望ましいです。）
- ・自力で活動場所まで来ることができる方。（現地集合・解散の為、レンタカーの方も2割程度います。）
- ・技術継承のため2年以上継続できることを原則とします。（お子さんの卒園後も継続して参加可能です。）

平成28年度募集定員

6家族を限度に募集を行います。（平成28年4月1日現在、19家族で活動しています。）

申込が多い場合はご意向に添えない場合がありますのでご了承ください。年少組が優先です。

各自で準備・用意いただくもの

1. 革手袋（ホームセンターなどの数百円のもので十分）2. 長靴（竹林や畑に入るため）3. 長袖・長ズボン（夏でも必ず）4. ホイッスル（百円程度のもので十分）5. 保険（ボランティア保険に加盟してもらいます。1人年間500円で、加盟手続きは園にて行います。）6. 草ぶえの丘入園料（1日410円もしくは、年間パスポート2,000円）その他、詳細は説明会でご説明します。

昨年度の成果（内容は年により異なります）

- ・竹鉄砲提供
- ・盆踊りでの年長出店の材料
- ・クリスマスリース資材提供
- ・年長芋掘り用の作物提供
- ・竹のパカパカ/竹馬など遊び資材提供
- ・ハロウィン用のおばけかぼちゃ提供
- ・絵画展でのワークショップ出店
- ・お正月の門松製作

説明会

平成28年5月14日 午前10:00より1時間程度、葛西めぐみ幼稚園にて説明会を行います。

少しでも興味のある方は奮ってご参加ください。具体的な活動内容や注意事項等はこの日にお伝えします。ご質問や不明な点などにもお答えします。

（事前に確認したい点などありましたら、otkgumi@gmail.com迄メールお寄せください。）

※説明会後に参加の意思をご確認します。

※他用等で、説明会の日には参加できないが、活動には興味がある、活動希望、という方は、上記メールアドレス迄その旨ご連絡ください。



(2015年12月 草ぶえの丘にて)

土に触れ自然に遊び、実れよココロ

めぐみ里山男組の活動は、めぐみ幼稚園の「環境教育の実践の場」でもあります。

子どもたちには里山の自然に触れさせ、そこで得られたものを園の自然教育プログラムへも還元します。

また、たくさんの大人や色々な年代の子たちと触れ合い、遊べるのも魅力の一つです。

お父さんたちには技術と横のつながりを、

子どもたちには土に触れる機会を。

男組は今年で活動9年目を迎える、

葛西めぐみ幼稚園独自の取組です。



年少 ゆり組 松原葵輔(まつばら きすけ)くんのパパ

バッタ、カマキリ、そしてカブトムシ、里山で出会う虫たちは葛西で見えるものより2回りも3回りも大きく、子どもも大人も大興奮！ノコギリを片手に竹林に分け入り様々な材料に変身する竹の伐採、畑いじりで里山料理の食材調達、発見と感動の連続に親子共々成長できる貴重な体験に毎回ワクワクです。

年少 たんぽぽ組 龍乙萱(りゅう おとか)ちゃんのパパ

ボランティアの活動をしながら、大自然を満喫しつつ、他の子供たちのパパ・ママとコミュニケーションもできて、すごく意義がある活動だと思います。

年少 すみれ組 牧野佑季(まきの ゆうき)ちゃんのパパ

鉋、鋏、鋤、畝、稲架掛け、筍に竹鋸。男組に入るとこんな漢字もサラサラと読むだけでなく、実際に使いこなせるようになりますよ。でももっとオドロキなのが好奇心旺盛な子供たちの学習能力の高さ。頭より先にカラダで覚える子供たちと一緒に過ごす時間こそ、里山活動ならではの最高の収穫物です！

年中 すずらん組 村上加依(むらかみ かえ)ちゃんのパパ

里山活動5年目。男組を通して子供が自然環境に接する機会を作ることができ、父親同士のつながりも出来ました。それに伴い幼稚園の活動への参加意識も高まっています。

年中 もも組 川上健(かわかみ たける)くんのパパ

年少での第一回目活動の時は、大自然(?)にとにかく泣いて甘えん坊の長男でしたが、里山活動を続けて半年、虫も平気で捕まえ、どろどろになるまで活動するようになりました。「お、そんなこともできるようになったか！」という成長を目にできる活動だと思います。

年中 もも組 白岩湊(しらいわ みなと)くんのパパ

男組の活動は子供同士の交流、自然との触れ合いはもちろん、パパさんママさんの貴重な交流の場です。年中、年長と活動の中で子供の成長にも期待です！

年中 ひまわり組 阪本遼成(さかもと りょうせい)くんのパパ

ボランティアには縁遠い自分でしたが、毎回楽しむつもりで参加している中で結果としてボランティアになっているというのが実感です。ノコギリを使うのも久々に道具も持ってませんが、親切な先輩方のお陰でモノを作る楽しさに目覚めました。

年中 ひまわり組 占部みみ(うらべ みみ)ちゃんのパパ

里山には子供に自然と触れてほしい、そして家族と一緒に体験したいと思い、入りました。入ってみると、子供は他のお兄ちゃん、お姉ちゃん、友達と泥んこになりながら遊び、親も自然と触れあえるいい機会です。楽しく活動できました。

年長 うめ組 藤井絢渚(ふじい あやな)ちゃん・匠(たくみ)くんのパパ

里山活動も5年目になります。2歳になりたての双子を連れての活動は、正直不安だらけでしたが、「出来ることだけやればいいから…」と優しく声をかけていただき、困ることなく活動してきました。自然とふれあうことのなかった子供たちでしたが、今ではすっかり里山っ子に育っています。

年長 さくら組 上川蒼生(かみかわ そうせい)くんのパパ

自分が子供の頃に当たり前に行っていた自然遊びなどを体験させたく参加しましたが、子供だけでなく、親にとっても初めてのことが多く、非常に良い体験をしています。経験に勝るものなしなので、これからもメンバーと様々なことを経験していきたいです！

年長 さくら組 柳生真里(やぎゅう まり)ちゃんのパパ

男組で採った竹や作物が子供達の自然教育に役立っているのを見ると嬉しいです。また、様々な年齢、職業のお父さんと共通の目的を持って活動できるのも魅力です。

年長 さくら組 五十嵐百々奈(いがらし ももな)ちゃんのパパ

2歳と0歳の娘を連れての参加は不安も大きかったですが、メンバーのご家族に助けをもらいながら楽しく活動に参加しています。子供たちも小学生に虫取りを教わったり、泥だらけになったり、自然のなかで逞しく成長しています。

年長 つくし組 山中創矢(やまなか そうや)くんのパパ

「！(オドロキ)」がいっぱいの男組です。畑を鋏で耕す、竹林をノコギリで開拓する、カブトムシやバッタ、カエルと遊ぶ。子供と一緒にもう一人の自分と出会える場所です！